

# +Lhaca Pro

## 取扱説明書



### 1. はじめに

この度は株式会社デネットの商品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。近年のインターネット普及に伴い必要不可欠になっているのが圧縮したデータ転送と、その解凍作業です。今までの他社の製品では、初心者には大変難しく取り扱いにくいものでした。本製品は、デスクトップ上で「ドラッグ&ドロップ」だけで操作が出来る簡単さと分かりやすい図解つきの説明で「誰でも」「すぐに」圧縮・解凍が出来るようになります。一人でも多くの方が、「スムーズにデータのやりとりを簡単に行えること」をテーマに本製品をパッケージ化いたしました。

### 2. 動作環境

対応OS Windows95/98/2000/Me/XP  
CPU Pentium 166Mhz以上推奨  
メモリ 32MB以上推奨  
モニタ 800×600以上表示可能な環境  
CD-ROM 倍速以上推奨

### 3. +Lhaca Pro改訂版 について

+Lhaca Pro 改訂版はドラッグ&ドロップおよびダブルクリックの操作により、LZH、ZIPファイルの圧縮・解凍が行えるソフトです。

+Lhaca Pro改訂版は村山富男氏のオンラインソフト+Lhacaのパッケージ版です。

### 4. インストール方法

：CD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。CDが認識しましたら、自動でセットアップが始まります。(コンピュータの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります、その場合[マイコンピュータ] [CD-ROM]をクリックしてください。)



[SETUP .EXE]をダブルクリックしてください。

：セットアップ情報の確認のダイアログボックスが表示されますので内容を確認してください。「次へ」ボタンをクリックするとインストールを開始します。



：インストールが正常に終了すると次のダイアログボックスが表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。ここでプログラムを起動することもできます。



### 圧縮方法

#### 通常の圧縮

圧縮したいファイルをデスクトップ上にある+LhacaProのショートカットにドラッグ&ドロップすると、圧縮されます。



test.lzh

圧縮が終了すると指定したフォルダに圧縮されたファイルが現れます、アイコンの設定をしている場合上の様なアイコンで表示されます

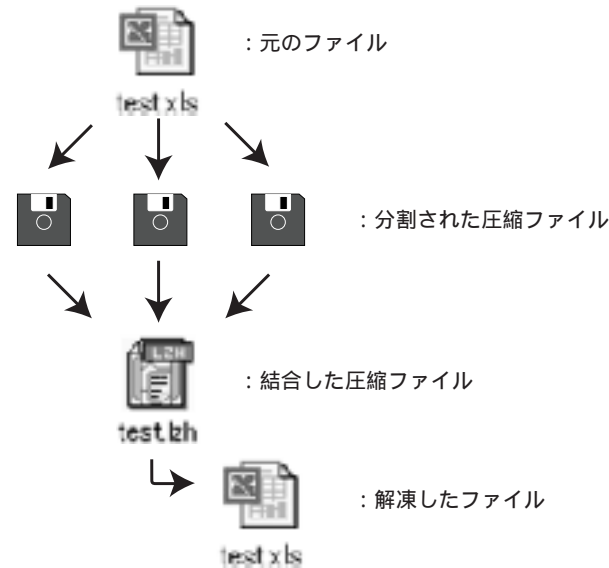
下の図は圧縮処理の進行状況ですサイズの大きいファイルは圧縮作業がどれくらい進んでいるのかメーターで表示されます。



#### 分割圧縮

分割圧縮機能は、大きいサイズのファイルでフロッピーディスク1枚に収まらない場合など、一つのファイルを自動的にフロッピーディスク1枚に収まるサイズで複数の圧縮ファイルに分割する機能です。

#### 分割圧縮イメージ



キーボードの一番下の段にある「Alt」を押しながら+Lhacaのショートカットにドラッグ&ドロップしてください。1.25Mbずつに分割圧縮されます。



上の図の様に、元のファイル名に1、2...と番号を振られたものと、batファイルが出来ます。これで、分割圧縮は完了です、これらの各ファイルをフロッピーディスクにいれます。

#### 分割圧縮したファイルの結合方法

分割された各ファイルの一つのフォルダに入れてbatファイルをダブルクリックすると、結合され通常の圧縮ファイルが現れます。



batファイル

通常の圧縮ファイルが現れましたらダブルクリックすると解凍されます。

### 解凍方法

#### 通常の解凍



解凍したいファイルをダブルクリックするだけで解凍されます。解凍されたファイルは指定したフォルダに圧縮される前の状態になって現れます。関連付けをしていない場合ダブルクリックしても、解凍されません。

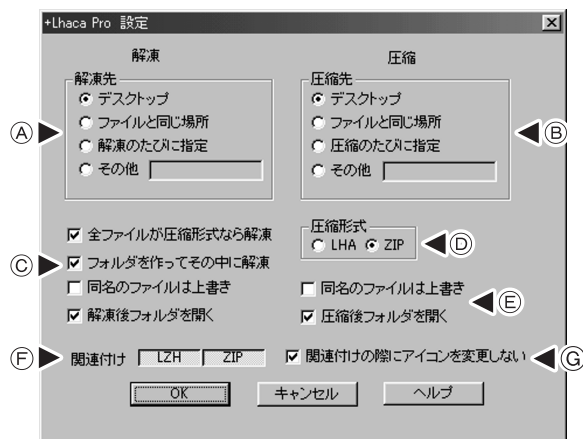
パスワードが掛かっているZIPファイルの解凍ZIPファイルを解凍しようとしてダブルクリックすると下の様なメッセージが表示された場合、パスワード付きのZIPファイルですので、パスワードを入力して「OK」を押すと解凍されます。



パスワードが間違えていたり、入力されていない場合解凍されません、設定で、「フォルダを作ってその中に解凍」にチェックしている場合データの入っていないフォルダのみ作られます。

## 設定方法

インストールが正常に完了すると、デスクトップ上に+Lhaca Proのアイコンが表示されます。  
+Lhaca Proのアイコンをダブルクリックすると設定画面が表示されます。ここで圧縮解凍内容を設定します。



### A: 解凍先

圧縮されたファイルを解凍する際に解凍されたファイルを何処に作成するかを設定します。「ファイルと同じ場所」に設定しておく、分かりやすいと思います。

#### デスクトップ

デスクトップに解凍したファイルを作成します。

#### ファイルと同じ場所

圧縮ファイルと同じ階層のフォルダに解凍したファイルを作成します。

#### 解凍の度に指定

解凍をする度に何処に解凍したファイルを作成するか聞いてきますので、その都度、保存先を指定してください。

#### その他

特定の場所に解凍したファイルを保存したい場合は、こちらよりその場所を選択してください。解凍したファイルをそ指定した場所に保存します。

### B: 圧縮先

元のファイル(圧縮したいファイル)を圧縮する際に圧縮したファイルを何処に作成するかを設定します。これも「ファイルと同じ場所」に設定しておく、分かりやすいと思います。

※各場所の説明は、解凍先の説明と同じです。

### C: C郡の各項目説明

C郡の各項目は、解凍の際の処理に関する設定です。

#### 全ファイルが圧縮形式なら解凍

圧縮されたファイルの中に更に圧縮されたファイルが入っている場合など、中に入っているファイルも一緒に解凍したい場合にはここにチェックを入れてください。

#### フォルダを作ってその中に解凍

圧縮されたファイル名のフォルダを作ってその中に解凍したファイルを入れる機能です。圧縮されたファイルは、複数の場合もあり解凍した際に解凍先のフォルダ内にあるファイルと混同してどれが解凍したファイルなのか分からなくなってしまうのを防止することが出来ます。

#### 同名のファイルは上書き

解凍先に同じファイルやフォルダなどがある場合上書きをして保存しますので注意が必要です。特定の使い方をしない限りここはチェックを外しておいた方が安全です。

#### 解凍後フォルダを開く

解凍が完了すると、解凍先で設定したフォルダを自動で、開き、解凍したファイルを表示します。

### D: 圧縮形式

lzh形式とzip形式のどちらかを選択してください。以前、日本ではlzh形式、海外ではzip形式またMacではlzh形式、Windowsではzip形式というような住み分けがされていましたが、今はその様なことは、関係なく使われていますので、好きな方を設定、若しくは周りの人に合わせて設定してください。

### E: E郡の各項目の説明

E郡の各項目は、圧縮の際の処理に関する設定です。

#### 同名のファイルは上書き

圧縮先で設定した場所に同名になるファイルがある場合、上書きをしますので注意してください。特定の使い方をしない限りここはチェックを外しておいた方が安全です。

#### 圧縮後フォルダを開く

圧縮完了後、圧縮先のフォルダを開き圧縮されたファイルを表示します。

### F: 関連付け

LZHファイルとZIPファイルを「+Lhaca Pro」に関連付けるかを設定します。関連付けをすることによって、LZHやZIPファイルをダブルクリックするだけで、解凍が出来るようになります。関連付けする場合には各ボタンを凹んだ状態にしてください。

### G: 関連付けの際にアイコンを変更しない

ここにチェックをすると、関連付けされたLZHやZIPファイルのアイコンを変更しないままになります。本来、関連付けされた種類のファイルはその関連付けられたソフトのアイコンに自動的に変更されますが、今までの状態でないと違和感を感じられる方はこちらチェックをしてください、通常はチェックを外しておいた方が、圧縮ファイルは+Lhacaのアイコンで表示されますので、こちらの方が分かりやすいと思います。

## 圧縮・解凍とは？

圧縮・解凍とは、何なのか、簡単にご説明させていただきます。

まずコンピュータ用語に限らず圧縮とは、物質に圧力をかけて容積を小さくすることです、イメージ的にはスポンジを握ると元の容積より小さくなります、スポンジの繊維の間は空洞(余分な部分)が沢山有るのでそれを握って圧力を掛けることによって空洞(余分な部分)がなくなり、簡単に小さくなります、また鉄の様に密度の高いものは握りつぶすことはできません。

それと同じように、コンピュータのデータにはスポンジの様に余分な部分が沢山あるデータと、鉄の様に密度の高いデータがあり、スポンジの様なデータは圧縮してデータのサイズを小さくすることが出来ます。

別の例ですと下の様な文章のデータがあるとします。

#### ああああああああおどろいた

この文章は全部ひらがなで13文字使用しています。これを下記の様に

#### あ×8驚いた

と表示することによって6文字(半分以下の文字数)で表示することが出来ます、しかしこれは、×8で「あ」が8個、×という記号の意味と「驚く」の様な漢字というルールを知っている事が前提になります。

コンピュータの圧縮という作業も、一定のルールで元のデータを加工することによって、文字数を減らし、データのサイズを小さくするのです。

下記の例では、先ほどのルールを基にしたとしたら文字数を減らすことは出来ません。

#### でた！あれは、アウトだろ？

このように、コンピュータのデータにも圧縮しやすいデータとそうでないデータがあることは、ご理解いただけたと思います。

次に、解凍についてですが、圧縮の逆の作業(圧縮したものを、元に戻す作業)を解凍といいます、これは言葉からイメージすると分かりづらくなりますがコンピュータ用語では圧縮の反対の意味は解凍というのが一般的です。これと同じ意味で使われている言葉が伸張とか、展開などです。

先ほどの説明のような圧縮した時の一定のルールで元の状態に戻すことを解凍といいます、また一定のルールが、先ほどの例でいいますと、×という記号のルールや漢字という文字のルールにあたりLZHやZIPなどの圧縮形式の違いと言えます。

さて、この圧縮と解凍という作業が、どの様な時に何故必要なのかを説明いたしますと、データのサイズを小さくすることによって、インターネットを利用してデータを受け渡す際に時間が短縮できます、イコール電話料金を払ってインターネットに接続している場合電話料金が安くなります。圧縮することによって、時間が早く、料金も安くなる訳ですから、インターネットでのデータの受け渡しには圧縮したファイルというのが、常識です。

また、データを入れる媒体には容量という制限があります、例えばフロッピーディスクの容量は1.3メガバイト程度ですが、フロッピーディスクに入れたファイルのサイズが、2メガバイトだとした場合ファイルによりませんが、圧縮することにより約半分程度のサイズになることもありますので、無事フロッピーディスクに入れることができます。

他には、圧縮という作業は複数のファイルを一つのファイルにまとめるという効果もありますので、メールなどで複数のファイルをいくつも添付するより圧縮して一まとめにして添付した方が楽です。

以上、圧縮と解凍という技術はスムーズかつ便利にデータのやり取りを行う上では必要不可欠で、使う側にも大きな効果をもたらす、素晴らしい技術なのです。

## ユーザー登録について

下記サイトよりユーザー登録をして下さい。登録にはシリアルナンバーが必要で、シリアルナンバーは本マニュアルの表面に貼ってあります。

<http://www.de-net.com/pc3/user-toroku/index.htm>

## ユーザーサポートについて

ご質問、ご不明な点などございましたら、お買い上げソフト名、マシンの状況などを出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・Fax等でユーザーサポートまでご連絡ください。

**E-mail : [info@de-net.com](mailto:info@de-net.com)**

**Tel : 048-640-1002**

**Fax : 048-640-1011**